

学校名 熊谷市立熊谷南小学校
所在地 熊谷市榎町343
電話 048-521-0978

1 本校の概要

昭和22年に開校し、今年で76年を迎える本校は、児童311名、14学級（特別支援学級2）の歴史と伝統ある学校である。熊谷市の中心に位置し、荒川土手の緑に恵まれている。学校教育目標の具現化のための具体策「17の取組」の一つに多読をあげ、学年に応じた目標の達成に向けて読書活動に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 家庭や地域との連携
- ・ 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

(2) 実践の概要

ア 全校読書（毎週月曜日の業前8:10~8:40）

読書記録冊子「こころの木」を作成し、学年の目標（冊数・ページ数）の達成に向けて、読書活動に取り組んでいる。

イ 読書月間の取組

(1) 読書活動推進

6月のあじさい読書月間には、学校図書館前に図書委員や先生方によるおすすめの本の紹介を掲示した。また、期間中には学校図書館利用を呼びかける校内放送や、図書委員が作成したポスターを学級に掲示することで、読書推進の呼びかけを行った。

夏には、暑さ対策の一環として「怖い話コーナー」を設置して、ポップ等を作成した。



11月のどんぐり読書月間では、図書委員が放送で図書集会を行い、パワーポイントによる絵本の読み聞かせを行ったり、おすすめの本のポップを作成したりした。

(2) 親子読書の取組（ノーメディアデーとの関連）
宿題に「親子読書」を入れ、家族でテレビを消して読書に親しむ時間を設けた。

(3) 図書委員による低学年への読み聞かせ
あじさい読書月間中の雨の昼休みに、図書委員による絵本の読み聞かせを実施した。

ウ おはなしの会「虹」による読み聞かせ

全学年の児童を対象に、ボランティアによる読み聞かせを実施した。

- ・ 朝のおはなし会（朝の時間8:10~8:40）
- ・ 本とのふれあい（昼休み13:35~13:55）

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ おはなしの会「虹」や図書委員による読み聞かせにより、自分で文字を読むのが苦手な児童も、お話の世界を楽しむことができた。
- ・ 読書月間の取組の一つ、「親子読書」では、家族で読書に親しむよさを実感できたとの声が多くあった。家庭での読書を習慣化するための良い機会となった。
- ・ 古くなり買い替えが必要なものや児童からリクエストがあったもの、国語をはじめとする教科の調べ学習に活用できるもの等、学校図書館の蔵書の見直しを行った。

(2) 課題

- ・ 学校図書館だけでなく、学級文庫の見直しを行い、質の充実に努めていく。
- ・ 中学年・高学年向けに図書委員が業間休みと昼休みに貸し出しを行っているが、年間の貸し出し冊数が少ない児童もいる。学校図書館の利用率を高める工夫が必要である。

(3) おわりに

児童の読書活動がさらに充実するように、新刊図書の購入・告知や、図書委員による活動の工夫等、本との出会いを増やす取組を充実させていきたい。